

# 日本薬学会第145年会への参加報告



- ▶ 2025年3月26日～29日
- ▶ 福岡国際会議場
- ▶ テーマ

## 「薬学エコシステムの推進：異分野連携で拓く未来のイノベーション」

- ▶ 薬学は、単一の分野や専門知識だけではなく、物理系、化学系、生物系、医療系、臨床系などの多様な学問の力を必要とする総合科学です。それに加え、昨今の薬学研究における様々な課題を克服していくためには、従来の垣根を超えたさらなる異分野連携が極めて重要となっています。日本薬学会年会では、薬学研究に携わる研究者、医療人、教育者、そしてたくさんの学生の方々が会場に集い、ボードレスに繋がっていただける機会となるため、私たちも薬局から普段の取り組み発信を行なってまいりました！



- 弊社からは  
「薬局における在日外国人患者対応についての検討～DOTS症例から～」  
という演題で発表しました
- 龍生堂薬局ならではの首都圏立地・多国籍の患者様が多くいる・区と連携した結核DOTSと様々なものを盛り込んだ症例についてアウトプットしてきました
- 一見「結核DOTS」「外国人」「保健所」という、普段点と点で存在しているものが一つに繋がった時、そこから浮かび上がってくる課題、言語問題、ひいては医療に対する国民性の違いなど、色々な考察が含まれていることに、学会発表への取り組みを通して気づくことが出来ました
- 多くの学校関係者の方々や薬剤師と意見交換が出来て大変有意義な経験となりました！今後も引き続き、首都圏の地域課題として外国人の方々への医療提供サービスにも市区町村と取り組んでまいります

## 日本薬学会第145年会

演題

「薬局における在日外国人患者対応についての検討～DOTS症例から～」